

ち い き こ う り ゆ う かい
地域交流会



10月21日(土)、地域の方々もご招待して、利用者さんや職員との交流会を開催しました。

北風が吹く寒い日でしたが、サツマイモを植えたジョイフル上鳥羽の畑で、ご近所の子どもさんと入居者のみなさんが一緒に芋掘りを楽しんだり、お付き合いのある高齢者施設の利用者さん職員さんと一緒に焼き芋やワークセンター・喫茶かけはしのクッキーを囲んでおしゃべりしたりと、和やかな時間になりました。

去年のサツマイモは小さくて数も少なかったのですが、今年は地域の方に教わった植え方や管理の仕方を取り入れました。そのおかげもあり、利用者さんと職員で大切に育てたサツマイモは、しっかりと根を広げて、たくさん大きく育てていて、掘りだすのにひと苦労でした。

地域に根付くようなイベントとして、来年以降も引き続き取り組んでいきたいと思えます。(西口)



ち い き せ い そ う
地域清掃

10月21日(土)午前中、支援センターとジョイフル東ノ口周辺の清掃活動をしました。

普段何気なく通っている道路も清掃活動をしていると、小さいゴミがまだまだ沢山おちている事に気付かされました。

また、地域の方々から声をかけてもらい交流する事も出来ました。(塩田)



ひ ま わ り フ ェ ス タ
ひまわりフェスタ

11月3日は4年ぶり開催のひまわりフェスタ、たくさんのご来場をいただき、大盛況でした。

支援センター職員はブースを出さず、司会や裏方などイベント運営を中心に活動しました。でもちょっとだけ…にぎやかなこともしたいよね！ということで、サプライズライブを挙行。河原施設長・谷口施設長がボーカル、



伊藤施設長と内田主任、濱松職員が演奏というレアな一日バンドが誕生したのです。職員にも知らされていなかったもので、本当のサプライズでした。

そして誰も写真を撮っていなくて載せられないという…。

今回は以前と違う催しとして、看護師による手洗い教室や、ワークセンターや草のたねの製品などが当たるスタンプラリー抽選会がありました。久しぶりのフェスタ、あっという間の幸せな時間でした。

ご来場ありがとうございました。(本多)

上鳥羽地域の方々と協働

鴨川沿いにあるジョイフル上鳥羽の周辺には橋が多く、下にはたくさん落書きが。たつたひとつの落書きやいたずらの跡が、「じゃあ自分もやっちゃっていいよね」というきっかけになつてしまふ、『割れ窓理論』という

があるのだそうです。上鳥羽の自治連合会長から、警察署などとの共同企画で落書き消しのキャンペーン活動があるとお声掛けをいただき、難波・内田の2名で参加

してきました。グループホームも地域社会の一員として、地域に貢献できる取組を重ねていきたいと思ひます。(内田)

ローラーでペンキを塗る難波職員←



人事異動



こうたり

中路 佐知子 (10月～)

10月にデイセンターから異動してきました。

【元気に明るく！一緒に楽しむ！！】をモットーにこれからも仕事に励んでいきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。



ひがしのぐち

塩田 花 (4月～)

4月にデイセンターから異動してきました。

グループホーム(ジョイフル東ノ口)とサポートステーションを兼務しています。

よろしくお願ひ致します。



かみとば

野間 たつとし (4月～)

草のたねから異動してきました。

まだまだ、覚えることが沢山ありますが、利用者の皆さんに“楽しい”を届けられるように日々精進したいと思ひます。

よろしくお願ひいたします。

退職者

川北楓子職員(神足担当)、片山愛職員(東ノ口担当)が退職となりましたのでお知らせ致します。皆様お世話になり、ありがとうございました。

編集後記

11月になって急に寒い日が多くなりましたが、皆様体調はいかがですか。最近では新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザも流行しているようで、はずかしながら私も数年ぶりに罹ってしまいました。今年にはひまわりフェスタや支援センターの地域交流会のように多くの行事やイベントも実施されるようになり、開放感のある一年となりましたが、まだまだ感染対策は必要とあらためて実感しました。今後でもできるだけの感染対策を徹底し、安心して支援を受けていただけるよう取り組んでいきたいと思ひます。(高津)

【基本理念】

我々は、『共生』を基本理念とします。すべての利用者とその家族が、地域の中でいきいきと生活することを願ひ、地域とともに『共生』を目指します。



向陵会



ホームページはこちら